

令和3年度

事業報告書・収支決算書

公益社団法人福井県シルバー人材センター連合

## 令和3年度 事業報告

### I 概要

令和3年度の県内シルバー人材センター事業の実績は、会員数が3月末現在で7,868人となり、前年同月より205人減少し、12年連続の減少(▲2.5%)となった。また、減少率も前年度より0.3ポイント拡大した。

一方、契約額は、派遣契約額が654,866千円と大幅に増加(35.1%)したことから、請負・委任契約額が3,132,226千円と7年連続で減少(▲1.3%)したものの、全体的としては3,787,092千円となり3.5%の増加となった。

長引くコロナ禍の状況下や令和5年10月から予定されているインボイス制度の実施など、シルバー人材センターを取りまく環境が大きな変革期を迎えている中において、国・県・市町等の指導と協力を得ながら、各シルバー人材センターと連携を強化し、次の重点事項を中心に積極的な事業展開を図った。

- 1 会員拡大対策等の推進
- 2 「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」を活用した就業機会拡大の推進
- 3 「公益社団法人」としての事業推進とコンプライアンスの徹底
- 4 重篤事故ゼロを目指した「事故防止対策」と「適正就業ガイドライン」「高齢運転者等に係るガイドライン」に沿った事業の推進
- 5 「高齢者活躍人材確保育成事業」の積極的な推進
- 6 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底

区 分		令和3年度	令和2年度	増減率(%)
会員数(人)		7,868	8,073	▲2.5
受注件数(件)	合 計	38,278	38,086	0.5
	請負分野	37,605	37,571	0.1
	派遣分野	673	515	30.7
契約金額(千円)	合 計	3,787,092	3,658,375	3.5
	請負分野	3,132,226	3,173,565	▲1.3
	派遣分野	654,866	484,810	35.1
就業延人員(人)	合 計	828,414	808,079	2.5
	請負分野	709,316	711,708	▲0.3
	派遣分野	119,098	96,371	23.6

※ 「契約金額」の額は、百円単位四捨五入の額を表す。

## II シルバー人材センター事業

### 1 会員の確保対策

#### (1) イメージアップに向けた効果的な普及啓発活動の実施

##### ① 普及啓発促進月間（10月）の取組み

###### ア 「ふくい元気・シルバーフェスタ 2021 イン坂井」

令和3年「ふくい元気・シルバーフェスタ」の開催につきましては、坂井市での開催（10月9日）を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により7月20日の第2回実行委員会において「中止」を決定しました。

###### (ア) 会議開催 「シルバーフェスタ実行委員会」の開催

第1回 令和3年 5月7日

第2回 令和3年 7月20日

###### イ 「シルバーの日（10月16日）」の普及啓発活動の実施

連合及び12センターで規模を縮小してボランティア活動の実施

「シルバーの日」を中心に617人が参加。

##### ② 年間を通じた普及啓発活動

###### ア 機関誌「シルバー連合ふくい第59号」の発行

連合や各シルバー人材センターが取り組んでいる様々な事業活動を紹介しました。

(ア) 発行時期 10月 1, 500部

###### (イ) 会議開催 「機関誌編集委員会」の開催

第1回 令和3年 8月24日

第2回 令和3年10月 7日

###### イ 福井県が主催する高齢者パネル展に参加

(ア) 日 時 令和3年10月21日～27日 8:30～17:15

(イ) 場 所 福井県立図書館

###### ウ 市・町広報誌等に掲載

(ア) 5市1町の行政機関広報誌に延26回掲載

(イ) 地域広報誌に4回掲載

###### エ マスメディアによる広報活動の実施

(ア) 福井新聞 8回掲載（TV面特枠半5段3回、ぷりん5回）

(イ) 日刊県民福井 4回掲載（半5段4回）

(ウ) 中日新聞 4回掲載（半5段4回）

###### (エ) テレビCM

レギュラーCM（動画ナレーション 15秒）を2種類（「人生の花も咲

かせよう」「イキイキ働く女性はステキ」編)作成し、5月から2月までの11ヶ月間放映(220回)

- ・福井テレビ→120回(12回/月)
- ・福井放送 →100回(10回/月)

(オ) ケーブルテレビCM

嶺南地域の1市4町を対象にケーブルテレビCM(MM ネット TV、チャンネルOTV)にて静止画帯広告を放映

- ・MMネット(美浜町、若狭町)

6月から2月までの9ヶ月間静止画帯広告を約30秒程度5分に1回放映

- ・チャンネルOTV(小浜市、若狭町、おおい町、高浜町)

6月から3月までの10ヶ月間、毎週木曜日に1日13回、約30秒程度で放映

(カ) バス広告

5月から2月までの10ヶ月間、車両側面・後部に看板やラッピング広告を実施

- ・福鉄バス→側面看板(16台)
- ・京福バス→側面又は後部にラッピング(4台)

オ インターネットを活用したPR活動の推進

年間を通じて、連合ホームページの内容変更や事業概要等を更新するとともに、大野市SCテイクアウトショップ「ココの~そん」において女性会員がいきいき笑顔で働いているイメージアップ動画を作成し、連合ホームページへの掲載及びYouTubeでの動画配信によりPR活動を行っています。

また、昨年度作成した就業開拓用PR動画をYouTube広告にも掲載するなどPR活動に努めています。

(2) 高齢化する会員等に対する社会参加活動等の推進

- ① 高齢化する会員に対する熱中症対策等の安全対策の推進
- ② 安全対策に配慮した就業機会の確保
- ③ 会員の希望に応じたボランティア活動等の社会参加活動の推進

(3) 入会促進対策の推進

- ① 入会に向けた取組みの強化と積極的な推進
  - ア 会員募集強化月間(10月、3月)の設定
  - イ 「会員一人が一人の仲間を増やす」運動の推進

- ウ 「高齢者活躍人材確保育成事業」と「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」との連携による高齢者の入会促進
- エ 新総合事業等を活用した女性会員の加入促進
- オ 入会促進用 PR 動画の作成(再掲)や新聞記事の投稿
- カ 「生涯現役促進地域連携事業」と連携した企業への働きかけによる入会促進

② 女性会員の入会促進

女性を対象とした入会説明会等の開催

第1回 令和3年9月30日

③ 退会防止に向けた取組みの強化と積極的な推進

ア 退会会員の理由の分析

イ 未就業就会員への就業相談及び就業機会の確保

ウ ボランティア活動等社会参加活動の充実

エ ゴールド会員等非就業会員継続制度の導入

## 2 事業の拡大対策

### (1) 多様な働き方の推進

シルバー派遣事業及び職業紹介事業に限定した高齢法第39条に基づく業務拡大の有効活用に努めています。(10業種8職種)

### (2) シルバー派遣事業の実施

① 会員数 1,889人(16.0%)

② 受注件数 673件(30.7%)

③ 就業延人員 119,098人(23.6%)

④ 契約金額 6億5,487万円(35.1%)

⑤ 派遣労働会員に対する教育訓練の開催(1年以上雇用見込み者対象)

第1回 令和3年11月19日(福坂会場) 参加者 74人

第2回 令和3年11月16日(奥越会場) 参加者 69人

第3回 令和3年11月30日(丹南会場) 参加者 35人

第4回 令和3年11月26日(嶺南会場) 参加者 65人 計243人

⑥ 派遣業務に係る自動車運転従事者を対象に適齢診断を実施(15名)

⑦ 「衛生委員会」の開催

毎月開催を原則に産業医の助言を得て開催し、内容については各種会議等を通じて情報提供するなど会員の健康障害防止や健康維持増進に努めています。

第1回委員会	4月28日開催	テーマー「突発的な感染症流行時に行うべき対策」
第2回委員会	5月19日開催	テーマー「睡眠管理術」
第3回委員会	6月23日開催	テーマー「職場における熱中症予防対策」
第4回委員会	7月28日開催	テーマー「知りたい目の話」
第5回委員会	8月18日開催	テーマー「ストレスを感じないものの受け取り方・考え方」
第6回委員会	9月28日開催	テーマー「アルコールとの上手な付き合い方」
第7回委員会	10月19日開催	テーマー「アンガーマネジメント」
第8回委員会	11月24日開催	テーマー「衛生委員会について」
第9回委員会	12月22日開催	テーマー「知りたい目の話」
第10回委員会	1月26日開催	テーマー「耳の健康」
第11回委員会	3月23日開催	テーマー「ストレスについて」
⑧ シルバー派遣会員用パンフレット（改訂版）の作成配付（3月）		
派遣事業のご案内（会員用）		1,800部
派遣事業のご案内（発注者用）		500部

### （3）職業紹介事業

- ① 有料職業紹介件数      3件紹介（2事業所）  
3名就職

### （4）ホワイトカラー系職種の就業機会の拡大

- ① 会員の就業ニーズの詳細な把握に努めるとともにマッチングの強化推進  
② 行政機関への広報依頼や新聞等マスコミを活用した広報の展開

### （5）就業開拓事業の推進

- ① 会員による「1人1仕事開拓活動」を推進支援  
② 緩和業種・職種の有効活用  
③ 過去の発注先への訪問支援  
④ 「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」と連携した就業機会の拡大支援  
⑤ 「高齢者活躍人材確保育成事業」と連携した就業機会の拡大支援  
⑥ 女性会員が魅力を感じる職域拡大支援  
⑦ 新総合事業の受託支援  
⑧ 放課後児童クラブ事業の受託支援

- ⑨ 空き家管理対策事業の受託支援
- ⑩ 高齢者の就業機会の創出に取り組む企業等との連携による就業機会の拡大支援
- ⑪ ハローワーク等行政機関や事業主団体等との情報交換による就業機会の拡大

(6) 需給調整事業の推進

① 大和リビング物件清掃作業②	1, 114, 746円
② 観光動態調査	1, 630, 020円
③ えちぜん鉄道駅舎清掃	652, 792円
④ 衆議院選挙出口調査	110, 000円
⑤ 選挙ポスター掲示	264, 096円
⑥ 交通量調査	763, 500円
合計	4, 535, 154円

3 安全・適正就業の推進

(1) 安全就業の徹底

- ① 傷害事故発生状況 事故件数44件（前年同月11件減少）
- ② 賠償事故発生状況 事故件数33件（前年同月9件増加）
- ③ 安全目標の設定  
 目標⇒死亡事故0件、入院事故7件以下、通院事故20件以下  
 実績⇒死亡事故0件、入院事故12件、通院事故32件
- ④ 安全・適正就業スローガンの活用  
 全国 ⇒「いつまでも、働く喜び、無事故から」  
 福井県 ⇒「まず示そう 職場の安全 私から」
- ⑤ 安全・適正就業推進強化月間（7月）の取り組み
  - ア 安全・適正就業促進大会の開催（コロナ禍の中、人員制限して開催）
    - （ア）日 時 令和3年7月30日
    - （イ）場 所 ユー・アイふくい
    - （ウ）参加者 64名
  - イ 安全・適正就業パトロールの実施  
 全SCを対象に、連合安全・適正就業委員会委員による安全・適正就業パトロールを実施(7/12～8/10→39ヶ所実施)
    - （ア）15回実施 延31人（委員等）

(イ) 作業現場39カ所実施(129人対象)

⑥ 安全・適正実務担当者会議の開催

ア ブロック別会議

【福井・坂井地区：福井市SC】	令和3年 6月25日
【奥越地区：大野市SC】	令和3年 6月24日
【丹南地区：南越前町SC】	令和3年 6月22日
【嶺南地区：若狭SC】	令和3年 6月21日

イ 全体会議 令和3年12月17日

⑦ 交通事故防止対策に向けた取組み

ア 反射板着用の励行

イ 「安全・適正就業促進大会」において、福井県警察本部による高齢者の交通事故抑止対策の講演を行い意識の高揚を図る。(令和3年7月30日)

ウ 福井県警本部と連携したドライブレコーダーを活用した安全運転指導の実施(27名受講)

エ 「テレマティクスタグ」の活用による安全運転診断の実施(116名参加)

オ 「派遣業務に係る自動車運転に関する方針」に基づき、(独法)自動車事故対策機構福井支所で、65歳以後3年ごとに適齢診断を実施(本年度は15名実施)

⑧ 事故要因分析と再発防止対策のフォローアップ及び事故発生状況及び原因等を1ヶ月毎に資料に取りまとめ各センターに情報提供

⑨ 健康診断受診の奨励

⑩ 新型コロナ及びインフルエンザワクチン接種の勧奨

⑪ 新型コロナ感染症への対応等に係る迅速な情報提供

(2) 適正就業の徹底

「適正就業ガイドライン」に沿った事業展開への助言・指導・支援

① 「受注リスト(請負・委任契約)」による再検証の実施

・受注リスト再点検件数	216件
・派遣切替件数	11件
・解除件数	10件

② 発注者用パンフレット等の活用による周知の徹底

③ 安全・適正就業委員会の開催

第1回 令和3年7月 7日

第2回 令和3年9月17日

第3回 令和4年2月10日



### (3) 安全・適正就業講習会の支援

各シルバー人材センターが開催する会議や「安全・適正就業講習会」等に連合より講師派遣

#### 【会議】

越前町	令和3年	5月25日	令和3年	7月20日
〃	令和3年	9月27日	令和3年	11月24日
勝山市	令和3年	6月18日	令和3年	8月24日
若狭	令和3年	6月21日		
南越前町	令和3年	6月22日		
大野市	令和3年	6月24日		
福井市	令和3年	6月25日		
高浜町	令和3年	11月15日		

#### 【安全・適正就業講習会】

あわら市	令和3年	4月12日		
坂井市	令和3年	7月5日		
美浜町	令和3年	7月9日		
大野市	令和3年	7月29日		
若狭	令和3年	12月13日		
南越前町	令和4年	1月21日		
〃	令和4年	2月22日		
越前町	令和4年	2月24日	(AM・PM2回)	
高浜町	令和4年	3月15日		
〃	令和4年	3月16日	(AM・PM2回)	
福井市	令和4年	3月30日		
	令和4年	3月31日		

## 4 消費税に係る適格請求書等保存方式（インボイス制度）への対応

### ①草の根運動の実施状況

#### ■ 福井県シルバー人材センター連合

#### ○国会議員への要望

9/27 滝波参議院議員へ要望書提出

12/22 自民党福井県連会長 山崎参議院議員へ要望書提出

○知事への要望

11/15 福井県知事へ要望書提出

○市長会への要望

2/1 福井県市長会長へ要望書提出

○町村会への要望

1/14 福井県町村会長へ要望書提出

■各シルバー人材センター

○市長・町長への要望

R3.8月～R4.2月 各市長・町長への要望書提出

全ての市において福井県市長会を通じて北信越市長会へ上申

全ての町村会例会において付託

●市町議会への陳情書提出

R4.1月～R4.3月 各市町議会議長へ国への意見書採択に係る陳情書提出

●池田町を除く全ての市町議会において国へ意見書提出

② インボイス制度が予定どおり実施された場合の対応

ア トップセミナーの開催

12/21 衣目公認会計士事務所 氏原謙一氏を講師として、インボイス制度が予定どおり実施された場合の方策等についての研修を受講（参加者 各シルバー人材センター理事長はじめ76名）

イ 令和4年2月及び3月開催の事務局長会議・理事長会議において対応方法等に係る意見交換を実施

5 交流研修事業の推進

(1) トップセミナーの開催（再掲）

- ① 日 時 令和3年12月21日
- ② 場 所 織協ビル 10F 大ホール
- ③ 講 師 衣目公認会計士事務所 氏原 謙一 氏
- ④ テーマ シルバー人材センターにおけるインボイス制度等について
- ⑤ 参加者 76名

(2) 職員研修の開催

- ① 若手職員研修会

ア 日 時 令和3年6月1日

イ 場 所 織協ビル 5階会議室

ウ 講 師 株式会社ブリッジ 橋脇 典子 氏

エ 意見交換会 若手職員を3グループに分けてテーマを決め意見交換会実施

オ 参加者 18名

② 会計・経理担当者研修会の開催

ア 日 時 令和4年2月16日

イ 場 所 織協ビル 6F会議室

ウ 講 師 福井労働局職業対策課 高齢者対策担当官 田中 和行 氏

エ 参加者 28名

③ 労働者派遣業務担当者研修会の開催

ア 日 時 令和4年2月28日

イ 場 所 織協ビル 6F会議室

ウ 講 師 NRI社会情報システム(株) 松枝 崇 氏

エ 参加者 30名

## 6 未設置地域対策

池田町に対し、情報提供等を行っているものの、現在のところ設置する希望はない状況

## 7 組織の強化対策

### (1) 行政・全シ協関係機関との連携

- ① 国・県との連携
- ② 全シ協との連携
- ③ 北シ協との連携
- ④ 生涯現役促進地域連携協議会との連携
- ⑤ 福井県すこやか長寿センターとの連携

### (2) 指導・相談体制の確立

- ① ワンストップサービスセンターの構築に向けた相談体制の強化
- ② シルバー人材センター定期指導（5センターで実施）

勝山市シルバー人材センター	令和3年10月28日
永平寺町シルバー人材センター	令和3年10月28日

- |                |         |    |
|----------------|---------|----|
| 鯖江市シルバー人材センター  | 令和3年11月 | 5日 |
| 南越前町シルバー人材センター | 令和3年11月 | 5日 |
| 敦賀市シルバー人材センター  | 令和3年11月 | 8日 |
- ③ 福井県公益法人立入検査への立会(5センター)  
(越前市SC、大野市SC、あわら市SC、美浜町SC、若狭SC)
  - ④ 福井労働局経理定期指導への立会(5センター)  
(敦賀市SC、鯖江市SC、勝山市SC、南越前町SC、永平寺町SC)
  - ⑤ 福井労働局派遣事業定期指導への立会(3センター)  
(越前町SC、若狭町SC、高浜町SC)
  - ⑥ 全シ協定期指導受検 令和3年12月13日～14日

### (3) 社会参加活動の推進

福縁ボランティア制度を活用したボランティア活動の実施  
ボランティア延べ人員 617人

### (4) 情報管理体制の強化

- ① 連合HPによる業務・財務状況等の積極的な情報公開の推進
- ② 個人情報保護規程に基づく情報管理体制の強化

### (5) 調査研究事業

- ① 業務年報の作成(300部) 10月発刊
- ② 公共事業受注調査 9月実施

## 8 健全な財政基盤を確立

### (1) シルバー事業運営検討委員会の開催

- 第1回 令和3年7月12日
- 第2回 令和4年2月4日

### (2) 自主財源の確保

- ① シルバー派遣事業、職業紹介事業、広域需給調整事業の実施
- ② 独自事業の開拓支援
- ③ 賛助会員加入促進(賛助会員22社)
- ④ 市・町の行政機関等について検討

## 9 各種会議等の開催

### (1) 通常総会の開催

新型コロナウイルス感染症防止のため、感染対策を徹底のうえ規模を縮小して開催

- ① 開催日 令和3年6月28日
- ② 場所 織協ビル 8F大ホール

### (2) 理事会の開催

- |     |      |        |     |      |       |
|-----|------|--------|-----|------|-------|
| 第1回 | 令和3年 | 6月15日  | 第2回 | 令和3年 | 6月28日 |
| 第3回 | 令和3年 | 10月22日 | 第4回 | 令和4年 | 2月14日 |
| 第5回 | 令和4年 | 3月25日  |     |      |       |

### (3) 理事長会議の開催

- |     |      |        |     |      |       |
|-----|------|--------|-----|------|-------|
| 第1回 | 令和3年 | 10月22日 | 第2回 | 令和4年 | 2月14日 |
|-----|------|--------|-----|------|-------|

### (4) 事務局長会議の開催

- |     |      |       |     |      |        |
|-----|------|-------|-----|------|--------|
| 第1回 | 令和3年 | 6月11日 | 第2回 | 令和3年 | 10月18日 |
| 第3回 | 令和4年 | 1月31日 | 第4回 | 令和4年 | 3月18日  |

### (5) シルバー事業運営検討委員会(再掲)

- |     |      |       |     |      |      |
|-----|------|-------|-----|------|------|
| 第1回 | 令和3年 | 7月12日 | 第2回 | 令和4年 | 2月4日 |
|-----|------|-------|-----|------|------|

### (6) 安全・適正就業委員会(再掲)

- |     |      |       |     |      |       |
|-----|------|-------|-----|------|-------|
| 第1回 | 令和3年 | 7月7日  | 第2回 | 令和3年 | 9月17日 |
| 第3回 | 令和4年 | 2月10日 |     |      |       |

### (7) 衛生委員会の開催(再掲)

- |      |      |        |      |      |        |
|------|------|--------|------|------|--------|
| 第1回  | 令和3年 | 4月28日  | 第2回  | 令和3年 | 5月19日  |
| 第3回  | 令和3年 | 6月23日  | 第4回  | 令和3年 | 7月28日  |
| 第5回  | 令和3年 | 8月18日  | 第6回  | 令和3年 | 9月28日  |
| 第7回  | 令和3年 | 10月19日 | 第8回  | 令和3年 | 11月24日 |
| 第9回  | 令和3年 | 12月22日 | 第10回 | 令和4年 | 1月26日  |
| 第11回 | 令和4年 | 3月23日  |      |      |        |

### (8) 機関誌編集委員会(再掲)

- |     |      |       |     |      |       |
|-----|------|-------|-----|------|-------|
| 第1回 | 令和3年 | 8月24日 | 第2回 | 令和3年 | 10月7日 |
|-----|------|-------|-----|------|-------|

(9) シルバーフェスタ実行委員会(再掲)

第1回 令和3年 5月 7日

第2回 令和3年 7月20日

### Ⅲ 高齢者活躍人材確保育成事業

高齢者の中には、働くことに意欲的な者がいる一方で、経済的理由から働く必要がない、引退しても好きなことを楽しみたい等といった理由から、必ずしも働くことに意欲的でない者や企業・官公庁を退職後に何をすべきか悩む者も多くみられる。

また、地域の企業の中には、未だ高齢者の活用に積極的でない又は関心はあるもののどのように高齢者の能力を活用すべきか手探りの状況の企業も多く見受けられることから、高齢者や企業・官公庁退職予定者及び企業・官公庁に対して、シルバー人材センターを積極的に周知・広報するとともに、就業体験や技能講習受講を通じて高齢者・企業双方のシルバー人材センターに対する理解を深めること及び高齢者がシルバー人材センターに興味を持ち自信を持って就業できるよう必要な技能講習を行うことにより、シルバー人材センターの新規会員の拡大や新たにシルバー人材センターを活用する企業等の増加に努めた。

更に、現にシルバー人材センター会員であるが、新たな分野で活躍を希望している会員や実際の就業に今一步踏み出せない会員に対して、就業体験及び技能講習を実施することにより人手不足分野等での担い手不足の解消を図り、高齢者の就業機会の拡大や企業等における高齢者活用促進に係る支援を行った。

また、連合を中心として労使団体・行政機関が一体となった連絡会議を開催し、地域におけるシルバー人材センターの更なる活用促進に係る連携強化に努めた。

#### 1 事業目標の設定

新規入会会員数 68名

#### 2 事業の実績

新規入会会員数 134名 (達成率→197.1%)

#### 3 高齢者及び企業等に対する積極的な周知・広報

##### (1) マスメディアを通じた広報活動の実施 (再掲)

① 福井新聞 8回掲載 (TV面特枠半5段3回、プリンサイド5回)

- ② 日刊県民福井 4回掲載（半5段4回）
- ③ 中日新聞 4回掲載（半5段4回）
- ④ 会員募集テレビCM（令和3年5月～令和4年3月放映）  
レギュラーCM（動画ナレーション 15秒）を2種類  
前半「人生の華も咲かせよう」編「イキイキ働く女性はステキ」編  
後半「人生の華も咲かせよう」編  
ア 福井テレビ→120回（12回／月）  
イ 福井放送 →100回（10回／月）
- ⑤ 会員募集ケーブルテレビCM  
嶺南地域の1市4町を対象にケーブルテレビCM9ヶ月間放映  
ア 「MMケーブルTV」（美浜町SC、若狭町SC共同で製作放映）  
6月から2月までの9ヶ月間静止画帯広告を30秒程度5分に1回放映  
イ 「チャンネルOTV」若狭SC、若狭町SC、高浜町SC共同で製作放映  
6月から3月までの10ヶ月間放映

(2) バス広告

5月から2月までの10ヶ月間、車両に看板やラッピング広告を実施

- ① 福鉄バス→側面看板設置（16台）
- ② 京福バス→側面又は後部にラッピング（4台）

(3) 市や町広報誌等に掲載による広報活動の実施

- ① 7市1町の行政機関広報誌に延26回掲載
- ② その他、地元広報誌に4回掲載

(4) 会員募集案内周知用チラシ作成・配付による広報活動の実施

6市6町において会員募集案内新聞折込みにより全戸配付→250,000枚

(5) 企業等用周知用チラシ作成・配付による広報活動の実施

高齢者活用に関心がある企業や労使団体・行政機関等に配付→2,000枚

(6) 就業体験・技能講習受講者等を対象に入会案内の実施（1月）

就業体験参加者、技能講習受講者、事業所説明会参加者のうち12月末現在で未入会となっている96名を対象に、シルバー人材センターへの入会勧奨を実施

#### 4 各種説明会の開催

##### (1) 事業所等説明会の開催

高齢者やセンター会員を対象に、高齢者の能力活用を検討している事業所説明会を9回開催 参加高齢者→108名（非会63名、会員45名）、新規入会者22名

##### (2) うち女性限定入会説明会の1回開催→参加者6名、新規入会者4名)

##### (3) シルバー人材センター事業説明会の開催

① 事業団体との連携による開催→9回（参加企業→9社）

② シルバーマッチング商談会&シニア求職相談・面接会の開催

県内を6地区に分け、シルバー人材センターと高齢者の雇用を検討している企業との商談会を6回開催（参加企業→88社）

開催日	対象地区	参加企業数	参加求職者
2月22日	あわら・坂井地区	17	16
2月24日	丹南地区	17	26
2月25日	福井・永平寺地区	27	42
2月28日	大野・勝山地区	8	10
3月1日	二州地区	9	13
3月2日	若狭地区	10	5
合 計		88	112

#### 5 高齢者活躍人材確保育成事業推進会議の開催

(1) 開催日 令和3年7月8日（木）

(2) 場 所 ユニオンプラザ福井

(3) 出席者 福井労働局、福井県、日本労働組合総連合会福井県連合会、福井商工会議所、中小企業総合支援センター、福井県生涯現役促進地域連携協議会

(3) 議 題 ① 事業の概要について

② 意見交換

#### 6 就業体験の実施

シルバー人材センターでの就業に関心のある高齢者を対象に、県下4市・3町で72名の参加を得て12コースで20回就業体験を開催する。



	就業体験名	実施回数	参加者数
①	筆耕就業体験	2	6
②	水引細工就業体験	1	3
③	販売就業体験	1	1
④	接客就業体験	1	1
⑤	マスクケース作り就業体験	1	1
⑥	旅館業就業体験	2	22
⑦	内職(袋詰め)就業体験	4	14
⑧	そば打ち就業体験	4	9
⑨	コロナワクチン接種会場係就業体験	1	4
⑩	コンビニ仕事就業体験	1	5
⑪	栗剪定就業体験	1	5
⑫	ミシン体験就業体験	1	1
	合 計	20回	72名

## 7 技能講習の実施

シルバー人材センターでの就業を希望している高齢者を対象に、シルバー人材センターの会員となり新たな分野で活躍することに興味、自信を持つことができるよう、県下9市・2町で171名の参加を得て8業種で23回技能講習を開催する。

	技能講習名	実施回数	参加者数
①	剪定技能講習	7	65
②	襖・障子貼り技能講習	3	20
③	ハウスクリーニング技能講習	5	28
④	草刈り技能講習	1	4
⑤	子育て支援技能講習	1	6
⑥	筆耕技能講習	4	37
⑦	網戸張替え技能講習	1	7
⑧	わら細工技能講習	1	4
	合 計	23回	171名

## 収支計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
広域受給調整事業受託収益	4,536,000	4,535,154	846
広域需給調整事業受託収益	4,536,000	4,535,154	846
労働者派遣事業収益	654,563,000	654,865,534	△ 302,534
労働者派遣事業収益	654,563,000	654,865,534	△ 302,534
有料職業紹介事業収益	30,000	51,608	△ 21,608
有料職業紹介事業収益	30,000	51,608	△ 21,608
福井県就業実態調査事業受託収益	0	0	0
福井県就業実態調査事業受託収益	0	0	0
シニア人材活躍支援事業受託収益	2,177,000	2,177,391	△ 391
シニア人材活躍支援事業受託収益	2,177,000	2,177,391	△ 391
高齢者活躍人材育成事業受託収益	32,354,000	31,213,882	1,140,118
高齢者活躍人材育成事業受託収益	32,354,000	31,213,882	1,140,118
受取会費	3,284,000	3,265,100	18,900
正会員受取会費	2,884,000	2,885,100	△ 1,100
賛助会員受取会費	400,000	380,000	20,000
受取補助金等	18,195,000	18,195,000	0
受取国庫補助金	8,900,000	8,900,000	0
受取県補助金	8,900,000	8,900,000	0
受取全シ協支援事業費	395,000	395,000	0
受取寄附金	0	10,000	△ 10,000
受取寄附金	0	10,000	△ 10,000
雑収益	0	457,864	△ 457,864
受取利息	0	305	△ 305
雑収益	0	457,559	△ 457,559
経常収益計	715,139,000	714,771,533	367,467
(2) 経常費用			
事業費	710,592,000	707,366,432	3,225,568
支払会員賃金	509,257,000	509,255,568	1,432
支払会員交通費	0	0	0
支払会員法定福利費	2,400,000	2,166,335	233,665
給料手当	28,489,000	27,784,215	704,785
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	4,372,000	4,222,373	149,627
退職給付費用	1,330,000	1,314,159	15,841
福利厚生費	79,000	67,845	11,155
会議費	44,000	43,001	999
役員等旅費交通費	50,000	8,360	41,640
旅費交通費	340,000	332,983	7,017
通信運搬費	2,625,000	2,583,632	41,368
減価償却費	107,000	74,715	32,285
什器備品費	980,000	976,800	3,200
消耗品費	976,000	672,868	303,132
修繕費	0	0	0
印刷製本費	2,945,000	2,884,163	60,837
光熱水料費	282,000	194,441	87,559
賃借料	6,990,000	6,678,724	311,276
保険料	560,000	559,330	670
諸謝金	2,480,000	2,452,435	27,565
租税公課	53,582,000	53,575,804	6,196
支払負担金	0	0	0
委託費	8,092,000	7,521,427	570,573
活動拠点委託費	67,430,000	67,313,489	116,511
研修費	30,000	26,503	3,497
教材費	374,000	242,412	131,588

## 収支計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
訓練委託費	350,000	237,100	112,900
支払手数料	458,000	442,996	15,004
損害賠償費	0	0	0
支払利息	220,000	94,674	125,326
広報費	15,700,000	15,624,480	75,520
役員報酬	50,000	15,600	34,400
管理費	4,292,000	4,125,475	166,525
役員報酬	130,000	93,600	36,400
給料手当	216,000	202,804	13,196
法定福利費	31,000	30,706	294
退職給付費用	5,000	4,131	869
福利厚生費	2,000	425	1,575
会議費	30,000	25,852	4,148
役員等旅費交通費	111,000	48,020	62,980
旅費交通費	3,000	2,200	800
通信運搬費	67,000	51,524	15,476
減価償却費	79,000	78,100	900
什器備品費	1,860,000	1,859,880	120
消耗品費	70,000	66,515	3,485
印刷製本費	22,000	21,340	660
光熱水料費	24,000	22,812	1,188
賃借料	470,000	468,380	1,620
保険料	74,000	73,500	500
租税公課	10,000	7,100	2,900
支払負担金	265,000	248,500	16,500
委託費	780,000	778,621	1,379
支払手数料	33,000	31,465	1,535
雑費	10,000	10,000	0
経常費用計	714,884,000	711,491,907	3,392,093
評価損益等調整前当期経常増減額	255,000	3,279,626	△ 3,024,626
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	255,000	3,279,626	△ 3,024,626
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	255,000	3,279,626	△ 3,024,626
一般正味財産期首残高	34,996,292	34,996,292	0
一般正味財産期末残高	35,251,292	38,275,918	△ 3,024,626
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	35,251,292	38,275,918	△ 3,024,626

## 収 支 計 算 書 (注記)

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
<b>【投資活動収支の部】</b>			
＜投資活動収入＞			
特定資産取崩収入	16,000,000	10,000,000	6,000,000
シルバー育成資金積立資産取崩収入	12,000,000	6,000,000	6,000,000
事務所移転資金積立資産取崩収入	4,000,000	4,000,000	0
投資活動収入計	16,000,000	10,000,000	6,000,000
＜投資活動支出＞			
固定資産取得支出	2,300,000	2,292,180	7,820
什器備品購入支出	2,300,000	2,292,180	7,820
特定資産取得支出	12,000,000	6,000,000	6,000,000
シルバー事業育成資金積立資産取得支	12,000,000	6,000,000	6,000,000
事務所移転費用積立資産取得支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	1,940,000	1,909,440	30,560
敷金支出	1,940,000	1,909,440	30,560
投資活動支出計	16,240,000	10,201,620	6,038,380
投資活動収支差額	△ 240,000	△ 201,620	△ 38,380
<b>【財務活動収支の部】</b>			
＜財務活動収入＞			
借入金収入	10,000,000	5,000,000	5,000,000
短期借入金収入	10,000,000	5,000,000	5,000,000
財務活動収入計	10,000,000	5,000,000	5,000,000
＜財務活動支出＞			
借入金返済支出	10,000,000	5,000,000	5,000,000
短期借入金返済支出	10,000,000	5,000,000	5,000,000
財務活動支出計	10,000,000	5,000,000	5,000,000
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 240,000	△ 201,620	△ 38,380

## 収 支 計 算 書 (注記)

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
補助金等収入	217,641,000	217,641,000	0
国庫補助金収入	217,641,000	217,641,000	0
交付金支出	217,641,000	217,641,000	0
高年齢者就業機会確保事業費支出	92,367,000	92,367,000	0
高齢者活用・雇用拡大事業費支出	125,274,000	125,274,000	0
介護分野就業機会促進事業費支出	0	0	0

## 貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
普通預金	43,747,436	45,271,539	△ 1,524,103
未収金	65,252,870	54,943,552	10,309,318
立替金	82,814	35,441	47,373
前払金	501,359	118,860	382,499
流動資産合計	109,584,479	100,369,392	9,215,087
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
シムハ-事業育成資金積立資産	12,000,000	12,000,000	0
事務所移転費用積立資産	0	4,000,000	△ 4,000,000
特定資産合計	12,000,000	16,000,000	△ 4,000,000
(3) その他固定資産			
什器備品	2,420,619	281,254	2,139,365
什器備品減価償却累計額	0	0	0
敷金	2,420,619	281,254	2,139,365
その他固定資産合計	1,909,440	0	1,909,440
固定資産合計	4,330,059	281,254	4,048,805
資産合計	16,330,059	16,281,254	48,805
資産合計	125,914,538	116,650,646	9,263,892
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	86,923,081	81,022,865	5,900,216
前受金	220	0	220
預り金	715,319	631,489	83,830
流動負債合計	87,638,620	81,654,354	5,984,266
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	87,638,620	81,654,354	5,984,266
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	38,275,918	34,996,292	3,279,626
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 12,000,000 )	( 16,000,000 )	( △ 4,000,000 )
正味財産合計	38,275,918	34,996,292	3,279,626
負債及び正味財産合計	125,914,538	116,650,646	9,263,892

\*

## 正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
広域受給調整事業受託収益	4,535,154	3,272,902	1,262,252
広域需給調整事業受託収益	4,535,154	3,272,902	1,262,252
労働者派遣事業収益	654,865,534	484,810,020	170,055,514
労働者派遣事業収益	654,865,534	484,810,020	170,055,514
有料職業紹介事業収益	51,608	37,758	13,850
有料職業紹介事業収益	51,608	37,758	13,850
福井県就業実態調査事業受託収益	0	18,037,000	△ 18,037,000
福井県就業実態調査事業受託収益	0	18,037,000	△ 18,037,000
シニア人材活躍支援事業受託収益	2,177,391	0	2,177,391
シニア人材活躍支援事業受託収益	2,177,391	0	2,177,391
高齢者活躍人材育成事業受託収益	31,213,882	34,681,308	△ 3,467,426
高齢者活躍人材育成事業受託収益	31,213,882	34,681,308	△ 3,467,426
受取会費	3,265,100	3,289,700	△ 24,600
正会員受取会費	2,885,100	2,889,700	△ 4,600
賛助会員受取会費	380,000	400,000	△ 20,000
受取補助金等	18,195,000	18,202,000	△ 7,000
受取国庫補助金	8,900,000	8,900,000	0
受取県補助金	8,900,000	8,900,000	0
受取全シ協支援事業費	395,000	402,000	△ 7,000
受取寄附金	10,000	0	10,000
受取寄附金	10,000	0	10,000
雑収益	457,864	617,136	△ 159,272
受取利息	305	254	51
雑収益	457,559	616,882	△ 159,323
経常収益計	714,771,533	562,947,824	151,823,709
(2) 経常費用			
事業費	707,366,432	554,678,080	152,688,352
支払会員賃金	509,255,568	380,733,152	128,522,416
支払会員法定福利費	2,166,335	1,730,794	435,541
給料手当	27,784,215	28,098,004	△ 313,789
法定福利費	4,222,373	4,144,599	77,774
退職給付費用	1,314,159	1,039,960	274,199
福利厚生費	67,845	88,195	△ 20,350
会議費	43,001	36,974	6,027
役員等旅費交通費	8,360	8,120	240
旅費交通費	332,983	216,700	116,283
通信運搬費	2,583,632	2,917,867	△ 334,235
減価償却費	74,715	38,332	36,383
什器備品費	976,800	251,300	725,500
消耗品費	672,868	2,855,559	△ 2,182,691
印刷製本費	2,884,163	3,892,614	△ 1,008,451
光熱水料費	194,441	144,322	50,119
賃借料	6,678,724	5,819,010	859,714
保険料	559,330	428,170	131,160
諸謝金	2,452,435	1,962,535	489,900
租税公課	53,575,804	40,774,159	12,801,645
委託費	7,521,427	8,448,365	△ 926,938
活動拠点委託費	67,313,489	53,761,317	13,552,172
研修費	26,503	7,700	18,803
教材費	242,412	121,827	120,585
訓練委託費	237,100	563,500	△ 326,400
支払手数料	442,996	404,800	38,196
支払利息	94,674	0	94,674
広報費	15,624,480	16,172,005	△ 547,525



## 正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
役員報酬	15,600	18,200	△ 2,600
管理費	4,125,475	1,631,473	2,494,002
役員報酬	93,600	88,400	5,200
給料手当	202,804	176,039	26,765
法定福利費	30,706	27,601	3,105
退職給付費用	4,131	2,268	1,863
福利厚生費	425	425	0
会議費	25,852	50,103	△ 24,251
役員等旅費交通費	48,020	64,200	△ 16,180
旅費交通費	2,200	0	2,200
通信運搬費	51,524	60,044	△ 8,520
減価償却費	78,100	0	78,100
什器備品費	1,859,880	0	1,859,880
消耗品費	66,515	150,548	△ 84,033
印刷製本費	21,340	7,397	13,943
光熱水料費	22,812	13,838	8,974
賃借料	468,380	284,663	183,717
保険料	73,500	54,300	19,200
租税公課	7,100	9,900	△ 2,800
支払負担金	248,500	258,000	△ 9,500
委託費	778,621	317,897	460,724
支払手数料	31,465	25,850	5,615
雑費	10,000	40,000	△ 30,000
経常費用計	711,491,907	556,309,553	155,182,354
評価損益等調整前当期経常増減額	3,279,626	6,638,271	△ 3,358,645
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,279,626	6,638,271	△ 3,358,645
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,279,626	6,638,271	△ 3,358,645
一般正味財産期首残高	34,996,292	28,358,021	6,638,271
一般正味財産期末残高	38,275,918	34,996,292	3,279,626
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	38,275,918	34,996,292	3,279,626



## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 什器備品 定額法により原価償却を実施している。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

#### (3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外の以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸契約取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

### 2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,765,094	344,475	2,420,619
合 計	2,765,094	344,475	2,420,619

### 3 特定資産の増減額及び残高

特定資産の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増減額	当期末残高
特定資産			
シルバー事業育成資金積立資産	12,000,000		12,000,000
事務所移転費用積立資産	4,000,000	△ 4,000,000	0
合 計	16,000,000	△ 4,000,000	12,000,000

### 4 特定資産の財源の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
シルバー事業育成資金積立資産	12,000,000	0	12,000,000	0
事務所移転費用積立資産	0	0	0	0
合 計	12,000,000	0	12,000,000	0

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
高齢者就業機会確保事業費等交付金	国	0	5,339,000	5,339,000	0	—
雇用開発支援事業費等補助金	国	0	3,561,000	3,561,000	0	
シルバー就業支援事業補助金	県	0	8,900,000	8,900,000	0	
全シ協支援事業費	全シ協	0	395,000	395,000	0	
		0	18,195,000	18,195,000	0	

### 付属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記、記載のとおり

2 引当金の明細

該当なし

財 産 目 録

令和4年3月31日

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的		金額
			使用目的等	使用事業	
<b>(流動資産)</b>					
	普通預金 43,747,436	普通預金 福井銀行本店	運転資金	法人管理	6,147,415
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	シルバー事業	2,337,896
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	高齢者活躍人材 確保育成事業	2,001,379
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	シルバー派遣事業	32,575,717
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	公益目的事業 預り金	685,029
	未収金 65,252,870	ジー・アイ・システム他	契約金額	シルバー事業 (広域事業)	956,496
		福井県知事	契約金額	シルバー事業 (シニア人材事業)	177,391
		平和堂他	契約金額	シルバー事業 (派遣事業)	59,051,287
		シルバー事業(派遣)	契約金額	法人会計	5,067,696
	立替金 82,814	福井労働局長	労働保険料 (個人負担分)	シルバー事業	82,814
	前払金 501,359	トヨタレンタリース福井	車両リース料(4月分)	シルバー事業	25,300
		トヨタレンタリース福井	車両リース料(4月分)	シルバー事業 (派遣事業)	25,300
		(一社)福井県織協 ビル同業会	事務所借料(4月分)他	シルバー事業	113,033
		(一社)福井県織協 ビル同業会	事務所借料(4月分)他	シルバー事業 (派遣事業)	119,443
(一社)福井県織協 ビル同業会		事務所借料(4月分)他	高齢者活躍人材 確保育成事業	64,178	
(一社)福井県織協 ビル同業会		事務所借料(4月分)	法人会計	37,438	
全福サービス		令和4年度役員賠償責任 保険料	法人会計	50,000	
全福サービス		令和4年度役員賠償責任 保険料	法人会計	28,500	
	福井労働局	令和4年度労働保険料	シルバー事業 (派遣事業)	38,167	
<b>流動資産合計</b>					<b>109,584,479</b>
<b>(固定資産)</b>					
特定資産	シルバー事業育成資 金積立資産	普通預金 福井銀行本店	シルバー事業育成資金としての積立資産であり 資産取得資金として管理されている預金		12,000,000

	事務所移転費用積立資産	普通預金 福井銀行本店	事務所移転に係る費用の積立資産であり、 資産取得資金として管理されている預金		0
その他 固定資産	什器備品 2,420,619	電話機	公益目的財産であり、シル バ-事業に使用している。	シルバ-事業	922
		事務所机	公益目的財産であり、シル バ-事業に使用している。	シルバ-事業	397,753
		事務所机	公益目的財産であり、シル バ-事業に使用している。	シルバ-事業	380,414
		耐火金庫	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	229,900
		システム収納(書庫)	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	155,423
		システム収納(書庫)	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	328,081
		システム収納(書庫)	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	817,575
		会長机	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	110,551
	敷金 1,909,440	事務所敷金	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	1,909,440
固定資産合計					16,330,059
資産合計					125,914,538
(流動負債)					
	未払金 86,923,081	活動拠点委託費	シルバ-事業(広域)に供する業 務委託料等の未払金額		1,070,455
		通信運搬費	シルバ-事業(職業紹介)に供す る業務委託料等の未払金額		84
		支払会員賃金等	シルバ-事業(派遣)に供する業 務委託料等の未払金		83,365,102
		広告料等	シルバ-事業に供する業務委託 料等の未払金		640,444
		消費税等	シニア人材事業に供する業務 委託料等の未払金		10,264
		業務委託料返還等	高齢者活躍人材確保育成事 業に供する業務委託料等の 未払金		1,814,751
		システム利用料等	法人管理に供する業務委託 料等の未払金		21,981
	前受金 220	派遣料	超過入金	シルバ-事業 (派遣事業)	220
預り金 715,319	職員源泉税他	職員等からの源泉税、社 会保険料等	シルバ-事業等	714,759	
	役員源泉税	役員からの源泉税	法人管理	560	
流動負債合計					87,638,620
負債合計					87,638,620
正味財産					38,275,918